



KONICA MINOLTA

SOPHOS
Cybersecurity made simple.

News Letter

2018年12月10日
コニカミノルタジャパン株式会社
ソフォス株式会社

コニカミノルタジャパン株式会社とソフォス株式会社、 セキュリティにおける協業を開始

コニカミノルタジャパン株式会社(東京都港区、代表取締役社長：原口 淳、以下コニカミノルタジャパン)とソフォス株式会社(東京都港区、代表取締役：中西 智行、以下ソフォス)は、本日、コニカミノルタジャパンが提供する「Workplace Hub プラットフォーム」をはじめとしたセキュリティソリューションにおいて協業を開始します。

コニカミノルタ株式会社とソフォスはすでに、コニカミノルタが開発した次世代プラットフォームである「Workplace Hub」の協業をグローバルで進めております。今回「Workplace Hub プラットフォーム」の日本国内での展開に向けて、Workplace Hub とソフォスのセキュリティソリューションの連携によるセキュリティ機能の強化、およびソフォスが提供するセキュリティソリューションを活用した各種サービスの国内提供を 2019 年 4 月から開始します。

コニカミノルタジャパンは、複合機事業で培った事業資産や顧客基盤を進化させ、顧客の潜在的課題を提起し、手軽に導入可能かつセキュリティを確保した「Workplace Hub プラットフォーム」をビジネスの現場にワンストップで提供することで、中小企業の経営の抱える経営課題を共に解決し、生産性および創造性の向上を通じて国内事業の成長をサポートしていきます。

また、ソフォスは次世代セキュリティソリューションとして、先進的なディープラーニング技術をベースとした AI を活用したエンドポイントセキュリティ「Sophos Intercept X」やネットワークセキュリティ「Sophos XG Firewall」が相互に通信することで、セキュリティの自動化を実現しています。お客様にクラウド管理型のネットワークセキュリティ、次世代型エンドポイントを順次ご提供することにより、お客様は場所・時間・運用などを気にすることなくエンタープライズ・レベルのセキュリティの保護下におかれることが可能となります。

今回のセキュリティソリューションの連携では、「Workplace Hub プラットフォーム」の従量課金、遠隔監視、遠隔保守、ストアなどの機能と、関連するサービスにソフォスのセキュリティソリューションを活用することにより、オンプレミス環境とクラウド環境を組み合わせた柔軟でありながら強固なプラットフォームの提供が可能となります。

Workplace Hub プラットフォームとは

「Workplace Hub プラットフォーム」は、コニカミノルタジャパンが独自で開発・構築・提供する「従量課金」「遠隔監視」「遠隔保守」「ストア機能」などの複合機とITサービスを統合したシステム基盤です。このプラットフォーム上で稼働するアプリケーションやサービスを「Workplace Hub Platform Ready アプリケーション」と呼び、コニカミノルタの各種販売チャンネルを通じて拡販およびサービス提供をして参ります。「Workplace Hub プラットフォーム」上では、自社開発のものだけでなく、パートナー企業の開発されたアプリケーションやサービスも稼働可能です。

お問い合わせ先

お問い合わせ先：

コニカミノルタジャパン株式会社 広報・CSR 推進部

E-mail:pr@fusion.bj.konicaminolta.jp

TEL:03-6311-9460

ソフォス株式会社 広報事務局

Tel: 03-6454-6930

Email: sophos@ambilogue.com